



まくべこ

わたしたちのまち

(昭和60年8月1日現在)

人口	21,650	(+6)
男	10,627	(+9)
女	11,023	(-3)
世帯数	6,596	(+1)

—人のうごき(7月中)—

転入	51人	転出	65人
出生	31人	死亡	11人

||||||| 生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画) |||||



毎朝、空きカン拾い

自転車で毎朝、道路沿いに投げ捨てられた空きカン拾いをしているのは、大橋久雄さん(66歳・糠内330)です。

毎日午前4時に出発して、約1時間半の間に100個の空きカンを集めます。集められた空きカンは、物置に山のように積まれています。「体が健康なうちは、まだまだ続けます」と話す元気な大橋さんです。

昭和61年4月1日から 国民年金は全国民共通の基礎年金に

あなたとあなたの家族の 年金が変わります

国民年金が、昭和六十一年四月一日から新しい年金制度に生まれ変わります。

昭和六十年の第百二回国会において、「国民年金法」が成立しました。これによって、二十歳から六十歳の人はずべて新しい国民年金に加入し、全国民共通の基礎年金を国民年金から受けるようになります。また、国外に住む日本人も任意加入できるようになりました。老齢になったときは老齢基礎年金、障害者になったときは障害者基礎年金、死亡したときは遺族基礎年金を受けるようになります。そこで、今回の改正目標と、その制度内容を今月号から三回に分けてお知らせします。

なぜいま改正か

高齢化社会に備えて
信頼できる年金制度に

いま、わが国は世界でも例のないスピードで高齢化社会へ進んでいます。そのため、現役の世代と老齢世代の助け合いの役割をしている公的年金制度は、ますます重要になってきています。

このように期待される公的年金制度ですが、いま三種類、七制度にも分かれていきますので、社会の変化によって運営の基盤が不安定になる制度もでてきます。公的年金制度は、国民の老後の生活設計に大きな影響を与えるも

のですから、長期的に安定し、安心して頼れる制度でなければなりません。今回の改正の目標は、なによりも、その基盤をつくることにあります。

公平でバランスのとれた制度

とれた制度

公的年金が長期に安定するためには、国民に信頼されていることが大切です。そのためには、あらゆる面で「公平」でなければなりません。ある人だけが特別に優遇されすぎているとか、保険料を負担している若い世代の月収よりも年金のほうが高いということ



新しい年金制度でより豊かな老後を

は、不満がでて、国民の信頼は揺らいでしまいます。
しかし、いまの仕組みのままですと、現役世代の生活水準や保険料の負担とバランスがとれなくなるほど、年金は高いものになってしまいます。どうしても、この肥満体質を改善して、ぜい肉を落としていかなければなりません。その際には、現役世代と年金世代のどちらにも不満がでないように、バランスをとりながら、長い期間をかけて改革していく必要があります。

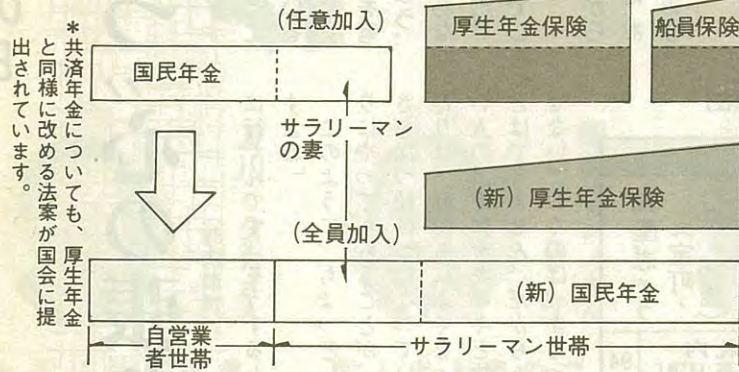
同時に、同じ世代のなかでも不公平がないように、制度間のバランスをとり、一部の世帯だけに過剰な年金支給が行われないようにすることも大切です。

改正のポイント

すべての国民に

共通の基礎年金

新しい年金制度は、昭和六十一年四月一日から実施されます。
新年金制度には次の三本の柱が（現在）（新制度）



本格的な高齢化社会の入口にたつていっているからこそ、二十一世紀に備えてこのような改革をしておく必要があるのです。

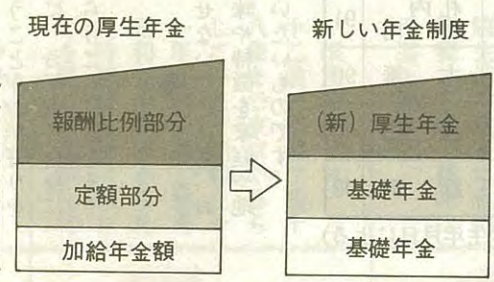
第一は、基礎年金の導入です。これは、厚生年金に加入しているサラリーマンとその奥さんもすべて国民年金に加入し、厚生年金と国民年金に共通した基礎年金を受けられるようにしようというものです。

第二は、将来の年金の水準を現役の勤労者の所得や保険料負担とバランスがとれるようにすることです。
第三は、これまで国民年金に加入するのは任意だったサラリーマンの奥さんが必ず加入する仕組みにして、確実に基礎年金を受けられるようにする——女性の年金権の確立です。

大きく変わるサラリーマンの家庭

新しい年金制度になると、年金の支給は次のようになります。
①農業、商業など自営業の家庭では、現在、夫婦が独立して国民年金に加入して、それぞれが自分名義の年金を受けています。新年金

制度になっても、夫婦がめいめいの基礎年金を受けるので、基本的には、現在の制度と変わりません。
②サラリーマン家庭では、現在、サラリーマンである夫が厚生年金に加入して、家事に専念する奥さんの分も夫の年金でカバーする設計になっています。これが新制度では、サラリーマンもその奥さんも国民年金に加入して、それぞれが基礎年金を受けることとなります。



部分と、給料や納めた保険料に比例して支給される報酬比例部分に分けて年金額を計算しています。奥さんがいる人には、これに配偶者の加給年金額が支給されます。新制度では、このうち定額部分

と加給年金額が夫婦それぞれの基礎年金になります。したがって、厚生年金は報酬比例の年金となって、基礎年金に上のせして支給される制度となります。

基礎年金は

3種類あります

基礎年金には、老齢基礎年金、障害基礎年金と遺族基礎年金の三種類があります。
厚生年金は、この三種類の基礎年金にそれぞれ上のせして支給されますが、「基礎年金を受けるのに必要な資格期間を満たしていること」が厚生年金を受ける基本的な条件になります。つまり、厚生年金、国民年金を通じて、基礎年金がすべての年金の基本になります。

■お問い合わせ

国民年金については、民生課年金係 ☎ 54-2111 (内線 109) へ。
厚生年金については、帯広社会保険事務所 ☎ 25-8111 へお尋ねください。

次回十月号では、国民年金に加入する人、基礎年金の費用などについてお知らせします。

9月15日は敬老の日

若さを保つ “心の張り”

お年寄りを敬って、何もさせないよつに気をつかうというのは、本当に敬っていることなのでしょう。

人間が生きていくうえで何が大切かを考えてください。答えは「心の張り」でしょう。お年寄りに気をつかい何もしてもらわないうつのは敬うというより「心の張り」を奪ってしまうことになるのではないのでしょうか。

九月十五日は敬老の日です。この日から一週間は老人福祉週間です。この機会に、お年寄りの「心の張り」について考えてみましょう。

新聞の切り抜きが 生きがい

「ある人から頼まれて、新聞の切り抜きをするようになったんですよ。そうすると、(切り抜きを)忘れちゃいけないと頭を働かせるし、なるべく上手に切ろうとハサミを使うんです。それが楽しいんですよ」

八十五歳のおばさんの楽しみをひとつ聞きました。また、八十四歳のおじさんの若さを保つ秘けつを聞くと……

「朝起きると、植木の枝が伸びていたり、雑草が生えていると、気になってしょうがなくなるんです。すると知らず知らずのうちには体が動いて雑草をむしったり、枝を切り

に行くんです。そうするとホッとするとすよね」

このように、ちょっとしたことをお年寄りにやってみることが、「心の張り」や若さを保つ秘けつになっているのです。お年寄りは、動作もにぶくなってくるので、若い人のようにテキパキと物事を処理することはできません。だからといって、何もさせないでおくのは、かえってお年寄りを老

経験や知識を生かしてもらおう

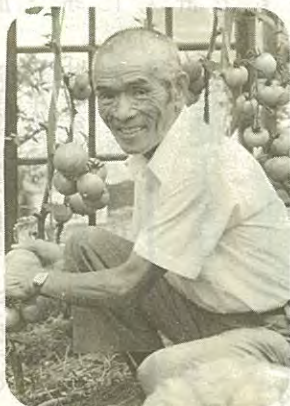
お年寄りののんびりとした動作の中には、これまでの人生で培ってきた様々な経験や知恵がいっぱいつまっています。お年寄りに、技術や知識を生かしてもらおうことがお年寄りに敬うことであり、同時に、お年寄り自身に「心の張り」を持つてもらおうことにもなるでしょう。

お年寄りを老け込ませないためにも、お年寄りならではの持ち味や特徴を家庭や地域社会に生かしてもらいたいものです。

まくべつ長寿者番付 (60. 8. 20現在)

東		番付		西	
	小川サツ (依田・96歳)	横 綱		長屋志やう (宝町・96歳)	
堀川 保	依田 95	大 関	岡田 義一	札内町 94	
山口 ちえ	古 舞 94	関 脇	時田 たつ	依 田 93	
二川 ヤイ	幸 町 93	小 結	松原 はる	依 田 93	
磯部 ふみ	千 住 93	前 頭	古酒 イシ	新 町 92	
石森ちとし	依 田 92	2	只野 正美	札内町 92	
木村 ミヨ	依 田 91	3	晒谷 ちよ	札内町 91	
国枝 幸吉	札内町 91	4	高橋 サキ	緑 町 91	
園部 ケイ	緑 町 91	5	戸澤 春吉	依 田 91	
新谷 春	依 田 91	6	斉藤 操	札内町 91	
村田 辰雄	依 田 91	7	山田 アヤ	札内町 91	
寺山 みよ	糠 内 90	8	久保英太郎	古 舞 90	
高垣 累二	駒 島 90	9	坂 伊十郎	依 田 90	
谷友小きん	日 新 90	10	池上 次作	緑 町 90	

(敬称略、同年齢は生年月日による)



高村 善松さん

札幌市青葉町305・76歳

野菜作りが生きがい。毎日、朝六時ごろから家庭菜園の手入れをしています。トマト、キュウリ、カボチャなどいろいろな野菜を作っているんですよ。生きがいはやはり野菜作りですね。楽しいですよ。



原田 すぎさん

緑町41・86歳

裁縫で張りのある毎日。人から頼まれて、着物なんかを縫っているんですよ。若い時のように、一日や二日ではできませんがね。裁縫に関しては家族からも頼られているので、張りのある毎日なんです。

明治31年生まれのおじいちゃん、おばあちゃん

米寿おめでとう

~~~~~

今年、米寿(数元年八十八歳)を迎えられた明治三十一年生まれの方は次の二十七人です。これからも健康に留意され、ますますお元気でいてください。  
(五十音順に掲載)

~~~~~



及川
タカ子さん
(札幌内 札内桂町)

岩手県生まれ、七歳の時に音更町に入地。十八歳の時に結婚して清水で農業に従事。昭和五十七年に幕別へ来る。秋にキノコ採りに行くのを楽しみにしている。



稲毛
ヨシノさん
(旭町)

上川管内富良野市生まれ、二十四歳の時に結婚。四十九歳の時に満州から引き揚げて幕別へ。健康に恵まれていて、老人クラブへは必ず出席している。



伊藤
作治郎さん
(幸町)

宮城県生まれ、十六歳の時に北見に入地。国鉄に二十二年間勤務した後、町内の建設会社に入社。七十九歳まで現役として働いた。現在は庭の手入れが楽しみ。



大橋
なかのさん
(緑町)

宮城県生まれ、四十八歳の時に幕別に来る。七十歳まで畑仕事をしていた。五年前に体をこわしてから入院生活。テレビが好きでプロレスは欠かさず見ていた。



岡村
孝一さん
(寿町)

静岡県生まれ、十三歳の時に新得に入地。以来七十年間農業を営む。新得では農業委員一期。昭和五十七年に幕別に来る。趣味は社交ダンスと短歌。



岡田
アサヨさん
(依田)

根室生まれ、二十二歳で結婚。四十八歳まで東京で暮らしていた。昭和二十一年から芽室で農業。昭和五十四年から札内特養に入所。テレビを見るのが楽しみ。



岡内
ムメさん
(依田)

香川県生まれ、十八歳の時に女満別に入地。大正五年から新得で雑貨商を営む。八十一歳の時から病院生活で現在は札内特養に入所。趣味は手芸と短歌。



小川
条太郎さん
(札内中央町)

岐阜県生まれ、七歳の時に相川に入地。八十歳まで木材業を営んでいた。ゲートボール、アーチェリー、陶芸が趣味で、ゲートボールは毎日楽しんでる。



楠木
圭五郎さん
(古舞)

香川県生まれ、十八歳の時に愛国に入地。二十七歳の時に現在地に。七十六歳の時に優良健康老人として町から表彰を受ける。盆栽への水かけが日課。



菊地
ケサヨさん
(相川)

福島県生まれ、十九歳の時に足寄に入地し農業に従事。四十二歳の時に幕別に来る。長男家族と同居していて、往診に来る先生との会話を楽しみにしている。



金子
利雄さん
(駒島)

愛知県生まれ、二十歳の時に芽室に入地。翌年から駒島に移り農業を営む。老人福祉センターには欠かさず通っていて新聞や雑誌を読むのが楽しみ。

沓澤 さいさん
(依田)



山形県で生まれ、十八歳の時に結婚して士幌に来る。染物や絵が趣味で、和裁もこなしていたが、昭和五十八年から札幌内特養に入所し、のんびりと暮らしている。

小泉 庄平さん
(寿町)



小樽市で生まれ、六十七歳の時に幕別へ来て、お米屋を八年間営む。現在は町内の葬儀店を時々手伝っている。毎朝散歩のかたわら神社へお参りするのが日課。

笹原 兼次さん
(豊岡)



猿別で生まれ、茂登谷で農業を営む。昭和の初めに現在地に。四年前までは、盆踊りをしたり、スケートを楽しんでいた。しようちゆうが好きで毎日欠かさない。

清水はるのさん
(札幌新北町)



岐阜県で生まれ、二十一歳の時に新得に入地。二十三歳の時に幕別に来る。旅行が好きで毎年出かけている。老人クラブへも毎月出席。今でもミシンを踏む。

田浦 シナさん
(本町)



松山管内江差町で生まれ、二十七歳の時に幕別へ。三十五年間町内で小料理屋を経営。四年前から目が不自由になったが、近所の子供たちと遊ぶのが楽しみ。

高田ムメヨさん
(駒島)



福島県で生まれ、二十歳の時に結婚して上士幌に入地。二十三歳の時に駒島へ来る。去年あたりから目が悪くなったが、畑の草取りが日課。長男家族と同居。

竹内ハツヨさん
(軍岡)



福島県で生まれ、二十七歳の時に軍岡へ入地。今年になってから体が弱くなり、寝たり起きたりの毎日。元気なころは、近所を散歩するのが楽しみだった。

竹本 勘助さん
(軍岡)



香川県で生まれ、二十一歳の時に猿別に入地。大正九年からは現在地で農業を営む。花づくりが趣味で、体の調子が良い時は今でも花畑の手入れをしている。

谷原 リンさん
(札幌中央町)



香川県で生まれ、八歳の時に古舞に入地。七十歳まで農業に従事。花畑の草取りや、家の周りの清掃が日課で、老人クラブへ行くのが楽しみ。長男家族と同居。

長谷川林吉さん
(札幌春日町)



宮城県で生まれ、九歳の時に止若に来る。七十八歳まで現役の大工として働いていた。現在は入院中だが、耳も目も達者でテレビの時代劇を見るのが楽しみ。

広瀬 ヲトさん
(千住)



富山県で生まれ、七歳の時に豊頃に入地。二十歳の時に結婚して幕別に来る。以来五十年間農業に従事。民謡が好きで、カセットテープで聴くのが楽しみにしている。

福田 ていさん
(寿町)



静岡県で生まれ、五歳の時に清水に入地。二十歳の時に教員をしていた御主人と結婚。昭和十年に幕別に来る。耳や目は達者で、テレビを見るのが楽しみ。

福原 トヨさん
(依田)



松山管内熊石町で生まれ、十九歳の時に結婚して樺太に渡る。昭和五十四年から札幌内特養に入所。人形を自分の子供だと思ひ、対話するのが楽しみ。

松本 勝美さん
(幸町)



香川県で生まれ、四歳の時に白人に入地。新田ベニヤに十一年間勤務した後、相川で農業に従事。六十歳の時からバイクで行商を始め、二十六年間無事故が自慢。

森田マサエさん
(緑町)



徳島県で生まれ、十四歳の時に網走管内斜里に来る。五十歳の時に幕別へ。昨年までは家の前にある畑をいじるのが生きたが、いじらなくなった。今年三月から入院生活。

山崎外次郎さん
(五位)



富山県で生まれ、四歳の時に五位に入地。二十歳の時から現在地にきて農業を営む。町議会議員を十一年間務めるなど公職多数。現在はラジオを聴くのが楽しみ。

道路交通法の一部が変わります

道路交通法の一部が改正され、主なものは九月一日以降、段階的に施行されます。

今回の改正は、ここ数年増え始めた死亡事故を減少させるとともに、「車社会」の新しい秩序づくりを目指すものです。

主な改正点は次のとおりです。

シートベルトの着用が義務付けられました。また、ドライバーは、助手席にすわる人にもシートベルト

9月1日施行

（違反した場合の措置）

一般道路＝今回の法改正の趣旨がドライバーに徹底し、シートベルト着用意識が向上した段階で、行政処分点数を付することを検討することとなっています。

高速道路＝ドライバー本人が着用していない場合に行政処分点数一点。

初心者ライダーの二人乗り禁止

9月1日施行

自動二輪者の免許を取って一年未満の初心者ライダーは、二人乗りをしてはいけないことになりました。違反した場合は、行政処分点数一点。反則金四千元。罰則三万円以下の罰金。

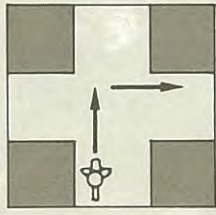
ミニバイク(原動機付自転車)の右折方法が変わります

昭和61年1月1日施行

次に挙げる道路では、図のように曲らなければなりません。

①標識で右折方法が指定されている交差点

②片側三車線以上ある道路で信号機のある交差点(標識等で除外される場合もある)



つまり、まず左端を走り交差点の端を直進し、そこで車体の向きを変え、進む方向の信号に従って直進することになります。違反した場合は、行政処分点数一点、反則金二千元。罰則一万円以下の罰金または科料。

ヘルメット着用がミニバイクのライダーにも義務付け

昭和61年7月5日施行

ミニバイクを運転する人は必ずヘルメットをかぶらなければなりません。行政処分点数一点。

関口愛子さん (20歳)

(札幌共栄町179)

職場では一番の若手



ここに勤めて1年になります。受け付けと事務を担当しています。職場の中では私が一番若いんです。明るい職場で、いつも楽しい雰囲気です。仕事は楽しいです。休日はドライブをしたり、友だちとショッピングなどしています。秋にでもどこか旅行をしたいですね。ディズニーランドなんかいいですね。23歳ぐらいで結婚したいと思っていますが……。

こんにちは ⑥

地場産品を使った

手づくり料理 ⑥



生大豆粉を使って

生大豆粉入りドーナツ

- 【材料】 生大豆粉：70g
ふつくら粉：130g 卵：1個
砂糖：大さじ2 水：1カップ
サラダ油：小さじ2 塩：少々

【作り方】

- ①まず最初に生大豆粉を作っておきます。よく乾燥した大豆をミキサーで粉にし、ふるいにかけて荒い物を取り除いて出来上がりです。
- ②ふつくら粉と生大豆粉を水で混ぜ、よくこねます。
- ③五分間ほどねかせ、小麦粉をひいて、五〜七ミリぐらい



生大豆粉入りドーナツ

- ④百八十度ぐらいに熱したフライパンにサラダ油をひき、③を静かに入れてきつね色になるまで揚げます。
- ⑤熱いうちに砂糖をまぶして出来上がりです。



出品者 萩原きくいさん (糠内379・63歳)

大豆は畑の肉といわれるように非常に栄養が豊富なので、いつでも手軽に食べられるよ

うにと考えました。生大豆粉はよく乾燥した大豆を使うと、冷蔵庫に入れなくても数カ月もちます。ドーナツの場合、三分の一以上は生大豆粉を入れないようにしてください。生大豆粉を入れすぎると固くなります。天ぷらの衣に入れてもいいですよ。



幕別の夏を彩る「盆踊り大会」が幕別、札内の二会場で行われました。幕別では14、15日の両日に行われ、団体では女性ドライバー友の会、個人では梶本照子さん(緑町)がそれぞれ優勝しました。

札内では15、16日の両日に、駅前通りで行われました。仮装盆踊りにはユニークなふん装が登場し、見物人を喜ばせました。団体では札内中央二公区、個人では河合絹子さんがそれぞれ優勝しました。



美川地区婦人部が
果物などをプレゼント



美川地区婦人部(砂田フク部長)が、8月8日に特別養護老人ホーム札内寮に、自家菜園で作った野菜と果物をどっさりプレゼントしました。取りたてのスイカ、トマト、キャベツなど新鮮な野菜と果物に寮側でも大喜びをしていました。



一流選手の指導にハッスル



道社会人野球の強豪拓銀野球部の現役選手による少年野球教室が七月三十日、幕別温泉球場で行われました。参加した六十人の小学生たちは、準備運動のあと、内野、外野、バッテリーの三つに分かれ、一流選手の指導に熱心に学んでいました。

学ぼくら
学校 (6)

北村 将一君
(6年生)

今年も秋が
楽しみです

ぼくたちの学校は、時計台のある真っ白な校舎です。

学校では、土曜日の三校時にチビツ子タイムという時間があります。この時間は全校児童で農園の仕事や楽しい行事などいろいろな活動をしています。

農園の畑には今年も、いも、小豆、大豆、とうもろこし、かぼちゃなどを作りました。ピニールハウスでは、メロン、スイカ、トマト、サツマイモ、落花生、へちまなどを栽培しています。また、水田も作っています。

去年は大豊作で収穫祭には、みんなで食べたり、老人ホームに、かぼちゃといもをあげました。大変喜ばれました。お米もたくさん取れましたので、クリスマス集会の時に、おもちつき



- ◆ 途別小学校
- ◆ 伊藤正則校長
- ◆ 児童数 四十五人

をして食べました。稲わらは、祖父母参観日にぞうり作りをするのに使われました。

この外、校舎前に花だんを作っています。花の苗はお母さん方が、ハウスで春から育ててくださったものです。花だんでは、今きれいに花が咲きほこっています。



豊作を願いながら行われた田植え

ここに紹介したものは、ほんの一部ですが、ぼくたちの学校では、チビツ子タイムをこの外にもいろいろな勤労や楽しい時間に使い、学校生活を豊かにしています。

★ みんなの 声

もうすぐですよ。
10月1日は
国勢調査。



十月に国勢調査が行われると聞き、いつごろから始められ、どのような調査項目があるのか。また、調査でわ

国勢調査とは？

◆◆ (投書)
町に対するご意見や質問などがありましたら、お寄せください。出来事や体験などでも結構です。
投書には住所・氏名をお忘れなく。匿名ですと返答をお伝えするにも連絡のしようがなく困ります。広報紙に掲載するときには、匿名希望とお書き添えいただければそのようになりますし、秘密は守ります。
■あて先……本町130番地 総務部企画財政課広報広聴係

かることはどんなことでしょうか。(二十三歳・会社員)

■お答えします

五年に一度の調査です

来る十月一日には、「国勢調査」

が全国でいつせいに行われます。この調査は大正九年に第一回の調査が実施されて以来、五年ごとに行われ今回は十四回目にあたります。今回の調査では、全国で約一億二千万人、約三千八百万世帯が対象となると見込まれています。

調査票の記入のお願いのために、国勢調査員が九月下旬から皆様のお宅にお伺いします。その際に調査票とともに

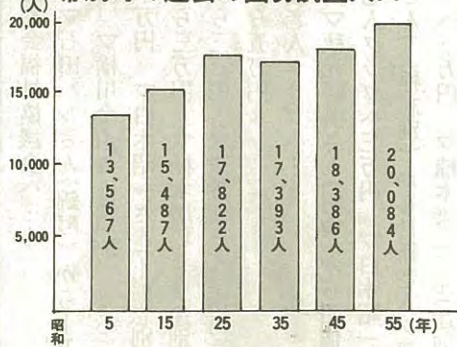
記入方法などを示した「国勢調査についてのお願い」を一緒にお配りします。調査票に記入していただくのは、皆さんのお宅にふだん住んでいる方全員です。旅行などで一時留守にしている方、長期間滞在中の方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。下宿や間借りをしている方は、その場で記入していただきます。今回の調査項目は、氏名・男女の別・生年月日・世帯主との続柄・配偶の關係・国籍・就業状態・所属の事業所の名称および事業の種類・仕事の種類・従業上の地位・従業地または通学地・世帯の種類・世帯員の数・住居の種類・居室の数・居室の畳数・住居の建て方など十七項目になっています。

調査票は、マークシート方式と、四ミリの枠(□)内に黒鉛筆で○のように入線を入れて記入していただくようになっていきます。記入方法や記入に当たっての注意を「国勢調査についてのお願い」に示してありますので調査票を記入する前によくお読みください。

調査表の配布と回収は九月二十四日(火)から十月七日(日)の間に行われます。

国勢調査の調査票は統計を作る目的以外に使用することは決してありません。また、調査員をはじめ調査関係者は、統計法という法律

幕別町の過去の国勢調査人口



律によって調査票の内容を他に洩らしたりすることを固く禁じられています。どうぞ、安心してありのままを記入してください。

国勢調査によって、わが国全体の人口が正確に把握されるほか、都道府県や市町村ごとの人口、あるいは男女別、年齢別、産業別などの人口構成も明らかになります。さらに、急ピッチで進行するわが国の高齢化社会の実態、母子世帯、昼間の人口および世帯の状況の把握などにも重点が置かれます。つまり、現在わが国が抱えているさまざまな問題を的確にとらえることができそうです。そのため、調査の結果は、国および地方公共団体の行政施策の重要な資料となります。皆さんのご協力をお願いします。

国勢調査についてのお問い合わせは ☎五四二二二(内線三五二)

(総務部企画財政課統計係)

新町民登場



はま だ きみ こ さん (35歳)
浜田 公子 緑町10

子供を育てるのに最適な環境です

今年四月に主人の職場(山田ブロッコ工業)の異動で、和寒町から来ました。和寒町はこちらと同じように農業中心の町で越冬キャベツの発祥地として有名です。旭川から北へ三十キロほど行った盆地にあり、夏は暑く、冬は寒いくらいの気候でした。雪が多いので除雪には随分苦労しました。こちらは雪が少なく聞いていたので安心してきます。十勝に来たのは初めてです。広々として気持ちがいいですね。町営住宅に住んでいます。家族四人が住むのにちょうど良い広さです。近くの明野ヶ丘公園には、子供を連れてよく散歩に行きます。展望広場からの眺めはすばらしいですね。周りに緑も多く、学校も近いので、子供を育てるのに最適な環境ですね。

私の声を町長に送る旬間

道路整備など百三十七件

広聴ハガキで町づくりに参加—
町民の皆さんが、日ごろから町政
に対して思っていること、町づく
りへのアイデア、将来の希望、意
見などをお聴かせいただく、「私の声
を町長に送る旬間」を実施しまし
た。

八月五日から十四日までの期間
中に七十四通・百三十七件の要望

や意見が寄せられました。いただ
いたハガキの男女別では、男性五
十人、女性十九人で男性が六七％
を占めています。年代別では、四
十代が十七人と最も多く、五十代・
十六人、六十代・十人、七十代・
十一人、三十代・九人の順となっ
ています。

内容別件数では、「家の近くの道

路が舗装されていないため、ほこ
りがひどく夏の暑い日でも窓が開
くことができないので早く舗装を
して欲しい」、「道路の路盤改良を
してください」、「冬の除雪体制を
万全に」など道路整備・管理関係
が二十五件、「図書館の建設」、「社
会体育施設の充実」、「温水プー
ルの使用料金の無料化」など教育関
係が二十四件と上位を占めていま
す。続いて、「緑を取り入れた環境
づくりを」、「墓地の管理」などの
環境衛生関係が二十二件、農業・
商業・観光関係が十八件、福祉関
係が十件、交通安全関係が十件、

人ぐらいしかないので、活気の
ある活動にするためにも、女性の
会員をもっと増やしたいと思っ
ています」

「創立三十周年の記念事業として
は、九月十五日から十六日にか
けて町営球場で二十時間ソフトボ
ール大会を行います。これには一
般の方もどろん参加してほしいと
思います。式典は十一月に行いま
す。このほか記念植樹や記念誌の
発行などがあり、それらの準備に
追われる忙しい毎日です。今年
は国際青年年ということもあり、思
い出深い一年になりそうです」

「青年団体の活動に参加し
てから七年目になります。
昨年は書記長をしていま
した。現在、会員は百人ぐら
いですが、ほとんどが農家
の青年なんです。広く交流
をするという点で、農家以
外のさまざまな職業の青年
もどろん入会してほしい
ですね。女性の会員も二十

昭和三十六年三月に明倫で生ま
れる。農業に従事して七年目。

ひと

⑥

記念事業を大成功に

町青年団体連絡協議会会長

ひろさん
まつだ 哲博
(明倫38・24歳)

今年で創立三十周年を迎える町
青年団体連絡協議会ではさまさま
な記念事業を計画しています。そ
の中心となっているのが、会長の
松田哲博さんです。

▽

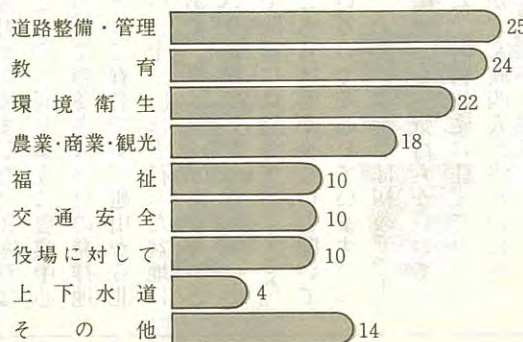
▽

男女・年代別内訳 (74通)

年代性別	~19	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	計
男	1	—	5	14	13	8	9	—	50
女	3	4	4	3	1	2	2	—	19
不明	—	—	—	—	2	—	—	3	5
計	4	4	9	17	16	10	11	3	74

役場に対して十件、上下水道関係
が四件、その他十四件となってい
ます。
たくさんの貴重なご意見をいた
だきありがとうございます。
寄せられたハガキは、町長がす
べて目を通し、担当課と協議して
回答書を作り、町長の意見を加え

内容別内訳 (137件)



て本人へ直接回答します。無記名
のものは、回答できませんのでご
了承ください。
なお、昨年は百四通・百五十八
件の貴重なご意見をいただいでい
ます。

「寄付ありがとう」ございます

■社会福祉協議会へ……

▽石田ハルさん(錦町) から十
万円
▽横川金市さん(旭町) から二
十万円
▽白木昭一さん(上稲志別)
から三万円
▽楠木康仁さん(途別)
から三万円
▽玉置清さん(南町)
から五万円

■老人クラブへ……

▽秋元勝美さん(明倫)から明倫
老人クラブへ三万円
▽白木昭一
さん(上稲志別)から日新老人クラ
ブへ三万円
▽楠木康仁さん(途別)

■その他……

から途別老人クラブへ三万円
▽玉置清さん(南町)から駒島老人ク
ラブへ三万円、糠内老友会へ三万
円、南町第一老人クラブへ三万円
その他……
▽MOA(世界救世教)帯広・十
勝交通安全推進キャンペーン実行
委員会(幕別支部・北原信子代表)
から町交通安全推進委員会へ十九
万二千五百三十六円
▽南幕別公
区新生活改善推進委員会へ玉置清
さん(南町)から三万円、秋元勝美
さん(明倫)から三万円
(七月十六日～八月十五日分)